

# 【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： GAST-123

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
胃がん	DCS	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	Cancer Chemother Pharmacol 69:407-413,2012 Cancer Chemother Pharmacol 66:721-728,2010 Anti-Cancer Drugs 20:752-756,2009

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート アロカリス パロノセトロン	9.9mg 235mg 0.75mg/50mL	点滴静注	30分	↓																				
②	ドセタキセル 生理食塩液	40mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	60分	↓																				
③	硫酸Mg補正液 フィジオ70	8mL 500mL	点滴静注	60分	↓																				
④	マンニトール	300mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	シスプラチン 生理食塩液	60mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	フィジオ70	500mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	ティーエスワン	80mg/m <sup>2</sup> /日	内服	1日2回に分けて 朝夕食後	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓						

## <注意事項/備考>

- ✓ S-1投与量：BSA<1.25m<sup>2</sup>：80mg/day、1.25≤BSA<1.5m<sup>2</sup>：100mg/day、BSA≥1.5m<sup>2</sup>：120mg/day
- ✓ S-1：他のフッ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける） / 空腹時の内服は避ける（抗腫瘍効果減弱の可能性）
- ✓ 浮腫（DOC）：総投与量350-400mg/m<sup>2</sup>以上で頻度上昇。足のむくみなどの症状に注意、予防のためのDEX内服も検討

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量300mg/m<sup>2</sup>以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑